



校報

水糸者

No. 1241

元年度・第100号

いい顔で、いい音を響かせます！

♪♪ 25日(金)は洋野町小・中学校音楽発表会です ♪♪



25日(金)にセシリアホールで『洋野町小・中学校音楽発表会』が開かれます。

参加する3・4年生の子ども達は、良い音と楽しい音を響かせようと練習に励んでいます。

当日は、合唱「あした笑顔になあれ」(指揮；高橋美紀先生・伴奏；岩館 藍先生)と合奏「スーパーカリフラジリスティックエキスピーアリドーシャス」(指揮；工藤稔夫先生・伴奏；岩館 藍先生)の2曲を披露してきます。

音楽発表会の3・4年生のめあて「えがおのわで感動をつたえよう」の実現をめざし、あのすばらしいステージに立つ喜びをかみしめながら、今日も楽しく元気に練習に励む3・4年生です。



24日に、全校児童の前で今までの練習の成果を披露する予定となっています。

いよいよ25日の発表会に向けて最後の仕上げに入った3・4年生です。



なお、当日の開場は9時、開演は9時30分となっています。

種市小の演奏順番は1番目の予定となっていますので、9時50分ころの演奏となりそうです。保護者の皆さん、ぜひご来場のうえ子ども達の歌声をお楽しみください。

〔保護者の皆さんへの鑑賞時の主な注意事項〕

- ・フラッシュ撮影は禁止されています。
- ・ビデオ撮影する時は、周囲の方の迷惑にならないようにしてください。
- ・保護者の皆さんの出入り口は、後ろからとなっています。
- ・携帯電話は電源を切るかマナーモードにすること。なお、携帯電話での写真撮影は禁止となっています。
- ・インターネットなどへの映像と音声のアップロードは禁止されています。



*みんなでマナーとルールを守り、気持ち良い時間としましょう。

・本校の授業は、種小っ子の笑顔を追究・

「得意な子が満足し、苦手な子がわかる授業」

17日に1年1組の国語科「いろいろな ふね」の授業研究会を行いました。この単元は、これから6年間続く「説明文」の入口にあたる大切な単元です。1年1組の子ども達は、先生や友と明るく元気に学び、「説明文」に対して興味と関心・意欲が持てた様子でした。

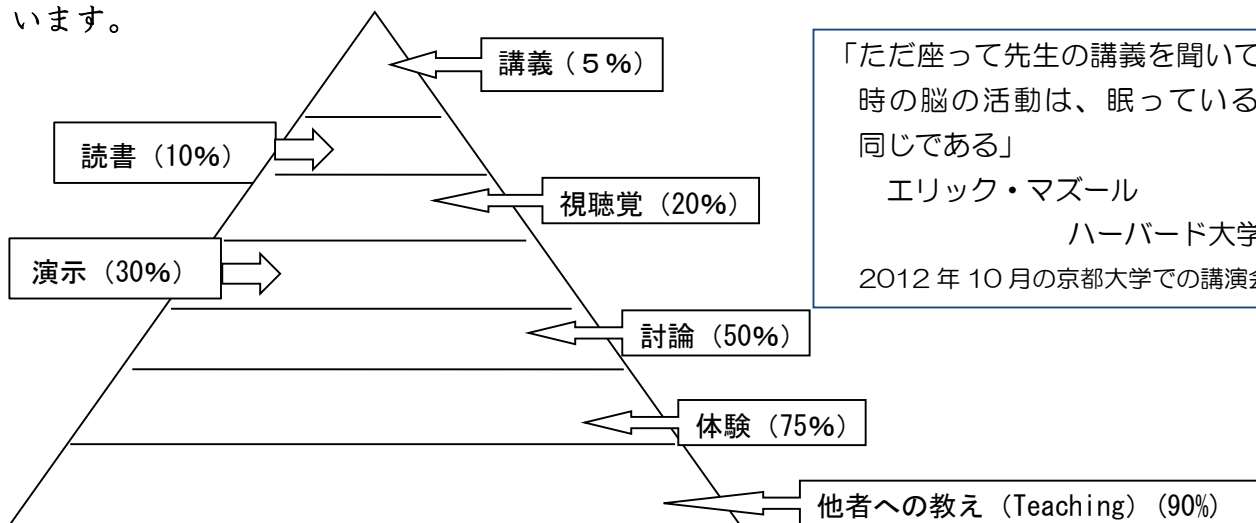


本校の国語には「読む」や「書く」がしっかりと位置付けられています。一人でじっくり考える場面や友とディスカッションしながら学びを深めていく場面、今日の学習を振り返る場面などがしっかりと位置づいています。



本校が目指し、日々実践を重ねている、『種小授業モデル＝「学習が得意な子が満足し、苦手な子がわかる授業」』が成り立つには、「まちがえても笑われない」、「わからない事をわからないと言える」など、子どもが安心して学ぶ環境・雰囲気が必要不可欠です。これは『安全地帯』とも言われるものです。その他に子どもが意欲的に学ぶ授業の4つの要素（「動く楽しさ」、「のびる楽しさ」、「集う楽しさ」、「わかる楽しさ」）がなければ、実現ができないのが本校の授業です。今回の1年1組の授業は「安全地帯」と良い授業を構成する「4つの要素」がしっかりとあったため、子ども達は最後まで意欲的に学び続けていました。

アメリカの国立訓練研究所が出した『learning pyramid（学習定着率）』では、例えば、先生の一方向的な「講義」だけの授業では、理解度や定着度はわずか5%である事が証明されています。



今回の1年1組の授業には、「講義」も「演示」も、「体験」もしっかりと位置づいていましたが、「討論」や「他者への教え」が目立った、良い授業提案となりました。このような授業の追求は、子どもの笑顔に結びつくものとなるのです。